

ごみの分け方

ごみは、収集日の朝8時までに出してください。一世帯5袋を超える場合は臨時収集をご利用ください。(詳しくは5ページをご覧ください。)

分別の方法や、出し方を守っていただけないごみは収集いたしません。

■町指定ごみ袋以外のものや証紙を正しく貼っていないものは収集いたしません。 ■ごみ袋の口は必ず結んでください。ガムテープやひもで止めた袋は収集いたしません。

ごみの種類	出し方	回数	ごみの品目表
固形燃料用ごみ	指定ごみ袋	週2回	<p>固形燃料用ごみとして出すプラスチック類</p> <p>プラスチック類 板切れ・棒切れ・雑草などよく乾かす(長さ50センチ、太さ10センチ以下のもの)</p> <p>木くず</p> <p>紙くず</p> <p>家庭廃食油 紙にしみ込ませるか凝固剤で固める</p> <p>チューブ類 マヨネーズ、ケチャップ、練りわさび、からしなどの容器</p> <p>カップ類 紙製カップ麺の容器、油分を含んだマーガリンなどの容器</p> <p>袋・ラップ類 はがしたペットボトルラベルなど</p> <p>資源とならない衣類 古着 ・ネーム等が入っていて悪用されると困るようなもの ・ぼろ切れとして利用したもので汚れているもの ・下着・靴下類</p> <p>資源回収できるもの *詳しくはP3・4をご覧ください</p> <p>食品用トレイ類(汚れていないもの)</p> <p>冷凍食品のトレイ、納豆の容器、カップ麺の容器、プリン、ヨーグルト、乳酸菌飲料の容器、卵やいちごなどのパック、持ち帰り弁当の容器</p> <p>紙類 新聞・雑誌・ダンボール・牛乳パックは、リサイクルしましょう。</p> <p>スーパーの袋</p> <p>ペットボトルのキャップ</p>
		月1回	<p>燃えないごみ</p> <p>不燃ごみとして出すプラスチック類</p> <p>長いプラスチック ビニールひも、荷造り用PPバンド、ロープ、ホース(ゴム、ビニール)</p> <p>陶磁器類 茶わん、皿、植木鉢など</p> <p>小型電化製品 アイロン、炊飯器、ポット、カセットラジオ、電話機など</p> <p>金属 ハンガー(金属製) ※多く出される場合はひも等で結んで出してください。</p> <p>ガラス</p> <p>危険な物の出し方 袋に「危険」と書く。</p> <p>押しピン・針 カミソリの刃、 カッター刃 プラスチックや缶などのふた付きの容器に入れる</p> <p>かたい紙でしっかり包む</p> <p>金属 鍋、釜、やかん、フライパン</p> <p>その他 使い捨てライター(中身を使い切る) びんの王冠 おもちゃ(金属を含むもの) 電球、乾電池</p> <p>※充電式電池は回収できません。</p>
粗大ごみ	証紙	月1回	<p>家具類 食器棚、サイドボード、本棚、机、洋服ダンス、整理ダンス、コタツ、ソファ、ベッド</p> <p>その他 ポンポン(50センチ以上)</p> <p>原動機付き自転車(60cc以下)(燃料を使い切る)</p> <p>自転車</p> <p>ストーブ(電池をはずす)(燃料を使い切る)</p> <p>ガステーブル(電池をはずす)</p> <p>電化製品、音響製品類</p> <p>物干し竿</p> <p>じゅうたん、カーペット、布団、毛布、マットレス</p> <p>※家電リサイクル法に基づく4品目(テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン)は販売店(小売店)に引き取りをお願いしてください。詳しくはP6をご覧ください。</p>
		月1回	<p>びん・缶</p> <p>ガラス製の空びん(キャップをはずして下さい。)</p> <p>アルミ缶(ジュース、ビール缶等3リットル以下のもの)</p> <p>スチール缶(ジュース、コーヒー缶、缶詰等外1リットル以下のもの)</p> <p>スプレー缶(中身を使い切って、ガスを抜いて穴をあけて下さい。)</p> <p>ビニールの買い物袋や紙袋に小分けした物を、指定袋の中に入れてください。</p> <p>※ドレッシングなどの食用油びん・缶は、中をよくすすいで出してください。</p> <p>ペットボトル</p> <p>回収するペットボトル ●ペットボトルのマークを確認</p> <p>必ず右のマークがついているペットボトルだけを出して下さい。回収されるペットボトルは、飲料・酒・しょうゆ用のものなどです。洗剤や食用油などのボトルは、リサイクルできないので「固形燃料用ごみ」に出してください。</p> <p>●キャップ、ラベルをはずす</p> <p>キャップと取っ手のとれるものとラベルをはずして「固形燃料用ごみ」に出してください。</p> <p>●異物を取って、よくすすぐ</p> <p>中に異物が入っている場合は取り除き、水でよくすすいで、乾かしてから出してください。</p> <p>●足で踏みつぶす</p> <p>できるだけ容積が小さくなるように足で踏みつぶすと経済的です。</p>